

令和3年度 第2回下野市教育委員会定例会議事録

日 時 令和3年5月17日（月）午後1時30分～午後4時00分

会 場 下野市役所3階 304会議室

出席委員 教 育 長 石崎 雅也 職務代理者 永山 伸一
委 員 熊田 裕子 委 員 石嶋 和夫
委 員 佐間田 香

出席職員 教育次長 近藤 善昭
教育総務課長 上野 和芳
学校教育課長 田澤 孝一
生涯学習文化課長 浅香 浩幸
文化財課長 山口 耕一
スポーツ振興課長 若林 毅
教育総務課長補佐 神田 晃
教育総務課主事 慶留間 遥

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和3年6月21日

議 事

- 議案第6号 下野市教育委員会点検評価実施に伴う外部評価委員会委員の委嘱について
- 議案第7号 下野市立国分寺学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
- 議案第8号 南河内中学校区小中一貫教育推進協議会委員の委嘱について
- 議案第9号 下野市立南河内小中学校設立準備委員会委員の委嘱について
- 議案第10号 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会員の委嘱について
- 議案第11号 下野市社会教育委員の委嘱について
- 議案第12号 下野市ふれあい学習推進委員会委員の委嘱について
- 議案第13号 下野市公民館運営審議会委員の委嘱について
- 議案第14号 下野市図書館協議会委員の委嘱について
- 議案第15号 下野市少年スポーツ指導員の委嘱について
- 議案第16号 下野市外国語指導助手設置規則の廃止について

- 議案第17号 下野市外国語指導助手の採用に関する規程の廃止について
議案第18号 下野市立小中学校教科用図書選定委員会への諮問について
議案第19号 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の委嘱について

協議事項

- (1) 下野市総合計画審議会委員の推薦について
- (2) 下野市社会福祉協議会理事の推薦について
- (3) 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について

報告事項

- (1) 教育委員会後援等の承認について
- (2) 令和3年度下野市緊急在学奨学生募集について
- (3) 令和2年度学校教育サポートセンターの事業報告について
- (4) 令和3年度就学援助費認定状況について
- (5) 下野市スクールアシスタント任用期間延長について
- (6) 令和3年度教育委員の学校訪問の日程について

その他

- (1) 市民体育祭及び関連事業について
- (2) しもつけ風土記の丘資料館リニューアルオープン後の状況について
- (3) 下野市教育委員会の後援名義等の使用及び教育長賞の交付に関する事務処理要領について
- (4) 令和3年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会研修会について

1. 開会
- (石崎教育長) 2. 教育長挨拶及び報告
 - 4月17日から本日5月17日までの職務について報告する。
 - ・4月23日、下都賀地区市町教育委員会連合会第1回定例会が行われた。場所は下都賀教育事務所で、永山委員と共に出席した。昨年度後期の事業報告並びに決算報告、今年度の事業計画・予算案審議が行われた。役員改選も行われ、永山委員が引き続き副会長を務める。なお、学事視察については、昨年度に引き続き行わない予定である。一方、7月末、もしくは8月頭に行われる教育委員全体研修会は実施予定である。
 - ・4月26日、市の臨時校長会議が行われた。今年、新任校長が5名おり、コロナ対応について共通理解を図る必要があるため開催した。
 - ・4月27日、新型コロナウイルス感染症対策本部会議が行われた。予防接種の予約状況ならびに個別接種の進捗状況についての説明、ゴールデンウィークに向けての感染拡大防止に関する取組についての説明が行われた。
 - ・5月2日、しもつけ風土記の丘資料館リニューアルオープン記念式典が行われた。連休中、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で、200名以上の方が同施設を訪れた。また、県内小学校からの問い合わせも多く届いている。
 - ・5月7日、10日、11日の3日間で、新任校長・教頭面談が行われた。稲見管理主事と共に、新任校長・教頭の所属する小中学校を訪問した。昨年度までは下野市役所まで来ていただいていたが、今年度から訪問の形をとった。
 - ・5月12日、新型コロナウイルス感染症対策本部会議定例報告会が行われた。予防接種状況についての説明等が行われた。
 - ・5月14日、栃木税務署管内租税教育推進協議会定期総会が行われた。場所は栃木税務署で、永山委員と共に出席した。以上の報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)
3. 議事録署名人の選任 熊田委員及び佐間田委員を指名
4. 前回議事録の承認
 - (石崎教育長) 前回議事録について、事務局より説明をお願いします。
 - (神田教育総務課長補佐) 令和3年度第1回教育委員会定例会の議事録について、修正箇所の説明を行う。
 - (石崎教育長) 議事録はこのとおり承認とする。

5. 議事

(石崎教育長) 議案第6号から第15号までについては、個人情報に関する案件なので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項」の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。

(全委員異議なし)

それでは、議案第6号から第15号までについては、非公開として進める。

まず、議案第6号 下野市教育委員会点検評価実施に伴う外部評価委員会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第6号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第6号は原案どおり決定する。

続いて、議案第7号 下野市立国分寺学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第7号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第7号は原案どおり決定する。

続いて、議案第8号 南河内中学校区小中一貫教育推進協議会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第8号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第8号は原案どおり決定する。

続いて、議案第9号 下野市立南河内小中学校設立準備委員会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第9号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第9号は原案どおり決定する。

続いて、議案第10号 下野市立南河内小中学校設立準備委員会実務作業部会員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第10号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第10号は原案どおり決定する。

続いて、議案第11号 下野市社会教育委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第11号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第11号は原案どおり決定する。

続いて、議案第12号 下野市ふれあい学習推進委員会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第12号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第12号は原案どおり決定する。

続いて、議案第13号 下野市公民館運営審議会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第13号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第13号は原案どおり決定する。

続いて、議案第14号 下野市図書館協議会委員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第14号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第14号は原案どおり決定する。

続いて、議案第15号 下野市少年スポーツ指導員の委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長)

議案第15号を決定してよろしいか。(全委員承認)

議案第15号は原案どおり決定する。

ここで非公開を解く。

続いて、議案第16号 下野市外国語指導助手設置規則の廃止について、説明を求める。

(田澤学校教育課長)

本年度より下野市では、外国語指導助手(ALT)を直接採用ではなく、すべて派遣職員とすることとなった。それに伴い、下野市

- 外国語指導助手設置規則を廃止することとなった旨、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等あるか。(特になし)
議案第16号は原案どおり決定する。
続いて、議案第17号 下野市外国語指導助手の採用に関する規程の廃止について、説明を求める。
- (田澤学校教育課長) 先ほどの下野市外国語指導助手設置規則の廃止に伴い、外国語指導助手の採用に関する規程を廃止する説明を行う。下野市外国語指導助手採用試験委員会設置要綱についても、当該規程の附則に記載することで、併せて廃止とする旨、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)
議案第17号は原案どおり決定する。
続いて、議案第18号 下野市立小中学校教科用図書選定委員会への諮問について、説明を求める。
- (田澤学校教育課長) 「令和4年度使用教科用図書の選定について(諮問)」を基に、諮問内容の説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。
- (佐間田委員) 特別支援学級用の教科書とは、どういったものなのか。
- (田澤学校教育課長) 特別支援学級においては、教科書として、「普通学級向けの教科書」「特別支援学校用の教科書」「教科書の代用となる一般図書」のどれを使用してもよい、ということとなっている。ただし、国から無償給与されるものについては、3つの内どれか1つであり、それを学校で選択する必要がある。今回の選定委員会で対象となるのは、「一般図書」の分野である。調査員により行われた「どの図書が特別支援学級の学習に適しているか」という研究結果に基づき、選定委員会で審議をしていただく。選定された図書に関しては、無償で国から給与されることとなる。
- (佐間田委員) 「普通学級向けの教科書」にプラスして「一般図書」が教科書として無償給与される、ということよろしいか。
- (田澤学校教育課長) 「一般図書」が無償給与された場合は、「普通学級向けの教科書」は無償給与されない。もし「普通学級向けの教科書」が必要な場合は、別途購入をしてもらう形になる。
- (佐間田委員) 特別支援学級に通級をしている児童生徒も同様の形をとっているのか。
- (田澤学校教育課長) とっていない。通級指導を受ける児童生徒に関しては、「普通学級向けの教科書」を使用する場合はほとんどである。
- (佐間田委員) 特別支援学級に所属する児童生徒のみがこのような形をとる、ということよろしいか。
- (田澤学校教育課長) そのとおりである。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
議案第18号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第18号は原案どおり決定する。

続いて、協議事項に移る。

6. 協議事項

- (石崎教育長) (1) 下野市総合計画審議会委員の推薦について、説明を求める。
(上野教育総務課長) 令和3年3月31日で、前委員の任期が満了になったことから、市長から教育委員会に、改めて下野市総合計画審議会委員1名の推薦依頼があった。なお、第1回審議会は7月下旬に開催される予定である。
- (石崎教育長) 佐間田委員にお願いしてよろしいか。
(佐間田委員) 了承した。
(石崎教育長) 委員の皆様よろしいか。(全委員承認)
下野市総合計画審議会委員に佐間田委員を教育委員会から推薦することで決定した。
- 続いて、(2) 下野市社会福祉協議会理事の推薦について、説明を求める。
(上野教育総務課長) 令和3年6月に開催予定の社会福祉協議会定時評議員会の終結をもって、前理事の任期が満了になるため、教育委員会へ新理事1名の推薦依頼があった。
- (石崎教育長) 石嶋委員にお願いしてよろしいか。
(石嶋委員) 了承した。
(石崎教育長) 委員の皆様よろしいか。(全委員承認)
下野市社会福祉協議会理事に石嶋委員を教育委員会から推薦することで決定した。
- 続いて、(3) 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について、説明を求める。
(田澤学校教育課長) 下野市立小中学校教科用図書選定委員会条例第3条により、「学識を有する者」を選定委員として選ぶこととなっている。また、下野市立小中学校教科用図書選定委員会条例施行規則第2条により「条例第3条第1号に規定する学識を有する者のうち1人は、教育委員から選出する」と定められているため、教育委員会から当該委員を1名推薦してもらおう。
- (石崎教育長) 永山委員にお願いしてよろしいか。
(永山委員) 了承した。
(石崎教育長) 委員の皆様よろしいか。(全委員承認)
下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員に永山委員を教育委員会から推薦することで決定した。
- ここでお諮りする。ただ今、下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦が決定したため、これに関する案件を追加議案として提出してよろしいか。(全委員承認)
ただ今配布した議案第19号については、個人情報に関する案件なので、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第

7項」の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。
(全委員異議なし)

それでは、議案第19号については、非公開として進める。

議案第19号 下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の
委嘱について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第19号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第19号は原案どおり決定する。
ここで非公開を解く。
続いて、報告事項に移る。

7. 報告事項

(石崎教育長) (1) 教育委員会後援等の承認について、説明を求める。
(上野教育総務課長) 4月現在で、後援2件を承認した旨の報告を行う。
(石崎教育長) 質疑等あるか。
(永山委員) 添付されたチラシは今回のものか。
(上野教育総務課長) 前回の申請時のものである。
(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
続いて、(2) 令和3年度下野市緊急在学奨学生募集について、説明を求める。
(上野教育総務課長) 「令和3年度下野市緊急在学奨学生募集要項」に基づき、趣旨、
募集期間、申請資格等の説明を行う。
(石崎教育長) 質疑等はあるか。
(永山委員) 今回、緊急在学奨学生を募集することとなった経緯を説明して
ほしい。
(上野教育総務課長) やむを得ない事情で修学が困難になった生徒のためのものであ
り、毎年継続して行っている事業である。
(永山委員) 今回の新型コロナウイルスによる経済的打撃については考慮し
ていないのか。
(上野教育総務課長) 新型コロナウイルスによる家庭への経済的打撃についてももち
ろん考慮し、十分に周知を行う。
(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
続いて(3) 令和2年度学校教育サポートセンターの事業報告
について、説明を求める。
(田澤学校教育課長) 「令和2年度 学校教育サポートセンター事業報告(下半期・年
間)」をもとに、事業概要・適応指導教室運営状況等の説明を行
う。
(石崎教育長) 質疑等はあるか。
(石嶋委員) 3枚目の「7. 検査数」において、『「とりあえず検査を」では

なく、本当に検査が必要かどうか、各学校でよく判断しているため』とある。しかし、私は「とりあえず検査」という方針は変えないほうがよいと思う。確かに検査を行う人員・時間の確保は大変かと思うが、まず検査を行い、その子の背景に何があるのかを知る努力をしなければ、児童生徒に対応する側の手掛かりが少なくなってしまう。「とりあえず検査を」という方針は、むしろ重要なものであると考える。

(田澤学校教育課長) まず、学校内で支援委員会等を実施し、その中で必要性の判断をしてもらう、という意図での記載であった。石嶋委員の発言にあった、児童生徒の背後に隠れているものを見つけるための検査は、必要な検査であると考え。必要な検査の判断等を共有するために、これからも学校と密接に関わっていく。

(石嶋委員) 1枚目の2.事業概要(3)その他の③に「学校復帰だけを目的とするのではなく、児童生徒一人一人に合った社会的自立を目的とする」とあるが、これは非常によいものであると感じた。そして、まずその前提として、子どもの居場所を作ることが重要であると考え。居場所を確保しなければ、学校も家庭も自分の居場所だと感じていない子どもたちは非常に辛い思いをすると考えられる。学校現場にも、まず子どもの居場所をつくる、という意識を持ってもらうために、適応指導教室と学校とで連携をしていくことが重要であると考え。

(田澤学校教育課長) 現在、サポートセンターの職員と指導主事が各学校を訪問しているところである。石嶋委員の発言にもあった、子どもの「居場所」をつくる、という意識に関しても、各学校に周知をしていく。

(熊田委員) 同じく(3)その他の④に、「適応指導教室に通級する対象は、下野市内の学校に在籍する児童生徒としていたが、下野市在住の児童生徒とし、市外の学校や私立の学校に通学する児童生徒についても通級できるようにした」とあるが、非常によいと思う。私立の中学校に進学し、その後市内の中学校に戻ってきた生徒たちもいるため、そういった子どもたちや保護者の方の相談窓口になることができるとよいと感じる。しかし、4枚目の「令和2年度適応指導教室運営状況報告書」を見ると、適応指導教室を利用しているのは市内学校の児童生徒のみとなっている。市に在住している児童生徒ならば、誰でも活用できるということを、もう少しアピールしたほうがよいと感じる。

(田澤学校教育課長) 今後、サポートセンターの要覧やホームページ等で周知をしていく。2枚目の教育相談活動ケース数報告の学校別の表の下の方に、「市外幼稚園・保育園」「特別支援学校」「その他」とあり、今回「その他」のところに含まれている学校で相談があった。また、「適応指導教室運営状況報告書」には、正式に通級が決まった児童が載るので、当初、相談をしていて通うことになっていたが、

うまく学校の方に足が向いてきた状況になったため、通級にはならず、結果的に市内の学校だけになっている状況である。

(石 嶋 委 員) 資料には、高校生の相談ケース数が1パーセントとあるが、高校生からの相談も常時対応しているのか、それとも例外的な対応なのか。

(田澤学校教育課長) 高校生に関しては常時の対応はしていない。元々適応指導教室に通っており、高校に進学した後も相談をしたいという生徒に対して、例外的に対応をしたものである。

(石 嶋 委 員) 市内の高校生及び保護者の相談窓口は、県教育委員会ということになるのか。

(田澤学校教育課長) 県教育委員会もそうであるが、市の福祉部に15歳以上の方の相談窓口があるため、市教育委員会でお話を伺ってからそちらにつなげる、といった対応も検討する。

(石 嶋 委 員) 以前、別の市の教育委員会事務局に勤務していたが、そちらで何度か高校生の保護者の方から相談を受けた。保護者の方は、学校以外にどこに相談をしていいのか、不安に思っているので、まず市教育委員会で話だけでも聞き、丁寧に対応することをお願いしたい。

(石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)

続いて(4)令和3年度就学援助費認定状況について、説明を求める。

(田澤学校教育課長) 「令和3年度要保護及び準要保護児童生徒申請者数一覧」に基づき、説明を行う。令和3年4月1日現在までの申請認定者数は小学生156名、中学生91名の計247名であり、全児童生徒の5.2パーセントが要保護、準要保護の対象となっている。過去5年間の推移を見ると、年々申請認定者数は増加傾向にあり、昨今のコロナ禍の影響もあると考えられる。今後も、必要とする方に支援が行き届くよう、認定作業を進めていく。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

(石 嶋 委 員) 下野市のデータだけが提示されているため、他市や国との比較ができない。就学援助費については、都道府県単位で平均が掲載されていると思うので、比較資料としてあるとよい。

(田澤学校教育課長) 後ほど、資料を送付する。

(石崎教育長) 続いて(5)下野市スクールアシスタント任用期間延長について、説明を求める。

(田澤学校教育課長) 前回の教育委員会定例会にて、令和3年6月9日までを任期として、細谷小の学級支援指導助手として、スクールアシスタント1名を任用した。その際、次の応募者がいるため、採用試験を行い、6月9日までに間に合うように審議し採用を進めると説明をしたが、応募者から辞退の連絡があり、採用がかなわなかった。そのため、細谷小学校長と現在のスクールアシスタントに相談を

し、承諾をもらったため、令和3年7月22日までの任用期間の延長を行った。現在、新規で任用試験を実施できる方がおり、次回の教育委員会定例会までには採用試験等を実施し、夏休み明けから新規のスクールアシスタントとして赴任できるよう準備を進めたい。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

続いて(6)学校訪問の日程について、説明を求める。

(上野教育総務課長)

「令和3年度教育委員の学校訪問日程」に基づき、説明を行う。昨年同様、新型コロナウイルス感染症対策として、給食会食、幼稚園訪問は取りやめる。また、各学校訪問の直前の教育委員会定例会で再度通知する。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

8. その他

(石崎教育長) 事務局の説明を求める。

(若林スポーツ振興課長)

(1) 市民体育祭の関連事業として、ティール大会を6月20日に予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止することとなった。9月5日には、市民体育祭関連事業としてのキンボール大会、10月には市民体育祭が予定されているが、関係各所と検討をし、開催・中止等が決定し次第、改めて報告する。

(山口文化財課長)

(2) しもつけ風土記の丘資料館のリニューアルオープンから昨日までの13日間の入館者数は1,446人であった。内訳としては、市内の方が433人、市外の方が782人、県外の方が231人であった。14日には、石橋小学校の6年生が見学に訪れ、映像コーナーや展示物を楽しんでいた。すでに芳賀郡の小学校、宇都宮市の小学校から見学の問い合わせがあり、なるべく一般の方と会わないように時間帯の調整をしたいと考えている。

(石崎教育長) 市内の小学校の半数以上が見学の予約をしていると聞いているが、いかがか。

(山口文化財課長)

そのとおりである。これから見学の準備を進めていく。

(上野教育総務課長)

(3) 下野市教育委員会の後援名義等の使用及び教育長賞の交付に関する事務処理要領について、委員のご意見を頂きたい。前回の教育委員会定例会において、教育委員会の後援について協議・検討をする場を設けるべきである、との提案があり、それを基に「事務処理要領」というような形で案を作らせていただいた。

内容を説明させていただく。後援名義等の使用及び教育長賞の交付の申請があった場合、事務局は申請者・当該事業に関する情報を収集し、承認基準に照らして内容審査を行う。その後申請回数等により、承認までの過程が変動する。

① 申請が3回目以上(過去2回以上承認した案件)については、過

去の実績も含め内容を審査する。その後教育長の決裁を受け承認し、教育委員会へ結果を報告する。

② 申請が2回目（過去1回承認した案件）については、前回の実績も含め内容を審査する。その後、申請者等の実態が把握でき、かつ事業内容に大きな変更がないものについては、①と同様の対応を行い、申請者等の実態が把握できない、また、事業内容に大きな変更があるものについては、教育委員会定例会へ協議事項として諮る。

③ 新規の申請案件は、十分に内容を審査したうえで、今までの信用がある団体等、申請者の実態が把握できるものに関しては①と同様の対応を行い、申請者の実績が把握できないものに関しては、教育委員会定例会へ協議事項として諮る。

以上のように、今後事務処理の形で、手続きを進めることを提案する。教育委員の意見を頂きたい。

(石崎教育長)

意見等はあるか。

(永山委員)

手順としてはよいと思う。しかし、教育委員会の定例会へ協議事項として諮る、ということになると、後援申請の締め切りを早めに設定する必要がある。

(熊田委員)

新規に申請した団体について資料収集をする中で、事業内容や団体の詳細が分からないものに関しては、上程してほしく思う。

(永山委員)

申請団体について収集した書類を複数の目で見ても、精査する必要があると感じる。

(上野教育総務課長)

今後、教育委員会定例会に諮ることを踏まえて、申請の期間を十分に取るというような案内をホームページへの掲載等で周知していく。

続いて(4)令和3年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会の研修会についてであるが、5月17日現在、まだ動画配信についての案内が届いていない。情報が届き次第、委員にお知らせする。

(石崎教育長)

他に連絡等はあるか。

(佐間田委員)

先日のしもつけ風土記の丘リニューアルオープン記念式典での、山口文化財課長の講話に非常に興味をひかれた。専門的な話をただ羅列するのではなく、子どもたちが興味を持つような話し方で講話をされていたのが印象的で、素晴らしいと感じた。ぜひ小学校等で子どもたちに話をしてほしいと感じた。

(山口文化財課長)

なるべく、教科書には書いていないことを交えてお話しさせていただいている。祇園小学校で講話をした際には、子どもたちに実物を触ってもらう活動を行い、子どもたちが非常に楽しそうだったのが印象に残っている。市に派遣の制度があるため、もし呼んでいただけるようであれば、喜んで講話をさせていただく。

(熊田委員)

本日の教育長の挨拶及び報告において、中学校の春季地区大会についての話があったかと思うが、そちらの結果の報告は、県大会

の結果報告と同時に行うという形によろしいか。

(田澤学校教育課長) 春季地区大会の結果については、まだまとまっていないため、まとまり次第、委員に送付する。

(石崎教育長) 他に連絡等はあるか。

(永山委員) 南河内小中学校の開校に当たって、どのような特色ある教育を行っていくか、私たち教育委員会でも協議をしたいと考える。以前そのような場を設けてもらったが、その際はまだハードの部分ができていなかったため、具体的な話ができなかった。開校をするに当たって、専門の先生方とは別に、教育委員会でも話し合う時間を設けていただきたいと思います。

(石崎教育長) 教育委員会での、南河内小中学校における教育に関する協議の場を設けることを事務局に求める。

(佐間田委員) 新型コロナウイルス感染症のマニュアルを本日受け取ったが、こちらについての説明はないのか。

(田澤学校教育課長) 本日配布したマニュアルは、国が改訂し送付されたものである。学校での新型コロナウイルス感染症への対応の指針等を教育委員の皆さまにも知っていただきたく思い、配布した。

(佐間田委員) 学校における新型コロナウイルス感染症対策について、意見を述べさせていただく。昨年度、出張授業の関係で、下野市内の全学校を回らせていただいた。各校を回る中で、ある学校では、歯磨きの禁止、ビニールテープでの水道の封鎖が行われていたが、別の学校では歯磨きの禁止も水道の封鎖も行われていない状態が見られ、同じマニュアルに沿っていても、学校ごとに対策の程度が違うように感じた。同じ学区内で連携を図っているのであれば、足並みを揃えたほうがいいのではないか。また、今年度は幼稚園で手足口病等の感染症が流行し始めている。このような環境の中、新型コロナウイルス感染症が発生すれば、瞬く間に感染が拡大する可能性もあり、注意が必要だと感じた。

(田澤学校教育課長) 歯磨きの件についてであるが、緊急事態宣言が解除されたばかりの頃は、学校内での歯磨きは行わないほうがよいとしていた。しかし現在は、児童生徒の口腔内の環境を鑑みて、禁止という形はとっていない。各学校の児童生徒数、設置された水道数を踏まえ、各校で対応をしてもらっており、設置された水道の数に対して児童生徒数が多い学校は、社会的距離が保てないため、歯磨き禁止という形になっている。児童生徒数等、学校ごとに実情が違うため、市で一律に全てのルールを決めるのではなく、一定の対策内容に関しては、各校の判断で行ってもらっている。また、小中学校の水道蛇口の取っ手をレバー式のものに切り替える準備、及び国の補助金を活用した自動式体温計の設置も進めている。児童生徒への感染リスクを減らしていくために、これからも対策を進めていく。

(石崎教育長) 以上によろしいか。(全委員承認)

次回の教育委員会は、6月21日（月）午後1時30分からの予定とする。

本日の議事日程は全て終了した旨を告げ、午後4時00分閉会。

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人